

安全衛生スタッフ向け リスクアセスメント実務研修

開催日 平成30年5月10日（木）（広島市）

会場 中災防 中国四国安全衛生サービスセンター（広島市西区三篠町3-25-30）

**対象：：事業場におけるリスクアセスメントの導入、
実施において中心的な役割を果たす実務担当の方**

平成11年4月30日に厚生労働省から労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針が告示され、現在では、多くの事業場においてその導入が図られています。

この指針に基づく労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS：Occupational Safety and Health Management System）では、事業場における潜在的なリスクの除去又は低減により、労働災害の発生可能性を低下させることが重要なポイントの一つとなっておりますが、そのための手法として欧米諸国で普及しているリスクアセスメントがあります。

中央労働災害防止協会では、労働安全衛生マネジメ

ントシステムに取り込まれる事業場において、リスクアセスメントの仕組みの整備、実施の企画、管理を担当される方を対象として、リスクアセスメント導入における実際的なやり方についての研修会を開催いたします。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、本研修を修了した方は、厚生労働省通達「労働安全衛生マネジメントシステム担当者研修実施要領」（平成12年9月14日付基発第577号）のリスクアセスメント担当者研修を修了したものと認められます。

カリキュラム（都合により変更する場合があります）

時間（午前）	内 容	時間（午後）	内 容
8:30～9:00	受付	13:20～14:20	講義 リスクアセスメントの手法 その2 ①対象の選定 ②情報の入手 ③危険性又は有害性の特定 ④リスク低減措置の検討と実施
9:00～9:10	オリエンテーション等	14:20～14:30	休 憩
9:10～10:40	講義 OSHMS におけるリスクアセスメントの目的と意義 ・OSHMS の概論 ・リスクアセスメントの基本	14:30～15:30	演習 特定、見積り、評価、低減措置
10:40～10:50	休 憩	15:30～15:40	休 憩
10:50～11:40	講義 リスクアセスメントの手法 その1 ①リスクの見積り方法 ②リスク低減のための優先度の設定	15:40～16:50	講義 リスクアセスメントの手法 その3 ①導入スケジュール ②実施手順書の作成 ③実施体制・教育 ④リスクアセスメントとKY活動 ⑤工夫が必要なリスクアセスメント ⑥リスクの管理 ⑦事例紹介
11:40～12:40	昼食・休憩	16:50～17:00	総合質疑、修了証授与、閉講
12:40～13:20	演習 リスクの見積り、評価		

受講料	非会員（一般）30,860円 中災防の会員・賛助会員又は広島県労働基準協会会員 25,710円
	中小規模事業場に対する割引サービスをご利用の場合 非会員（一般）18,520円 中災防の会員・賛助会員又は広島県労働基準協会会員 15,430円

※本研修は29年度中小割引サービス対象研修であり、30年度においても対象とすることを予定しています。
30年度割引対象研修・受講料は3月ごろに確定する予定です。中災防ホームページ等でご確認ください。
<http://www.jisha.or.jp/chusho/discount.html>

主催 中災防 中国四国安全衛生サービスセンター
協力 （公社）広島県労働基準協会

